

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

# ほっかいどうの社会保障

2013年10月17日

北海道社会保障推進協議会

Tel:011-758-2648

FAX:758-4666

## 怒りを結集し 大きな共同を広げよう！

### 拡大社会保障マスター養成講座

山口・中央社保協事務局長が講演

10月10日、山口一秀さん（中央社保協事務局長）が、社会保障マスター養成講座（第2講座）で「社会保障・税一体改革」vs真の「社会保障」と題して講演しました。今回は、消費税廃止各界連と共催で、拡大講座として行いました。山口事務局長は、はじめての北海道での講演でした。



山口さんは、当面する情勢として、安倍首相が10月1日消費税増税を表明し、10月からの年金などの引き下げや物価値上げなどで国民生活はますます大変になる中、臨時国会が開かれ、悪法が準備されていると説明しました。一方で生活保護引き下げに対する不服審査請求が1万件を超えるなど運動も広がっていることも強調しました。

そして、税や社会保障とは何か、社会保障総改悪の基本的考え方と医療・介護・年金・子育ての改悪内容を具体的に説明しました。財務省のパンフレット『もっと知りたい税のこと』（右図は一部）で、税は「社会の会費」で、公的サービスには国民負担が必要で、「近年では『世帯間の公平』が一層重要となっています」と説明していることを紹介し、批判しました。



最後に、「直接痛みを受ける国民が、消費税増税や安倍政権の社会保障改革の真のねらいに気づき、運動が広がれば、安倍政権も思い通りにならなくなる」と強調し、「学

習、宣伝行動を強化し、全国の怒りの結集と大きな共同をひろげよう」と呼びかけました。

第3講座は、11月2日（土）14:00～ 札幌市教育文化会館 研修室305。

「アベノミクスと社会保障」 講師は 米田貢さん（日本科学者会議事務局長）です

## いのちとくらし・安全を守れ！ 安倍暴走政治をストップさせよう！

10月15日夕 臨時国会召集日デモ



10月15日、臨時国会がはじまりました。消費税増税、TPP問題、汚染水問題、生活保護基準や年金引き下げ、ブラック企業対策など、国民の命と生活に直結した問題が山積しています。しかし、安倍政権は、53日という短い期間（12月6日）で、悪法を成立させようとしています（主な提出予定法案右記を参照）。

道国民大運動実行委員会は、夕方、「国民のくらし・安全をまもれ！」「安倍政権の暴走政治をストップさせよう」と、札幌中心街を150名で退勤時デモを行いました。

	法案名
社会保障・成長戦略	社会保障プログラム法案
	産業競争力強化法案
	国家戦略特区関連法案
	議事法改正案
前国会で議案	電気事業法改正案
	生活保護法改正案
	生活困窮者自立支援法案
その他	海陸海城警備特措法案
	民法改正案
その他	日本版NISC創設関連法案
	特定秘密保護法案 ※調査中

## 社会保障改悪の内容を学習、広げ、国民世論を広げましょう！

社会保障プログラム法案は、社会保障の改悪実施時期を示し、その推進体制も盛り込まれています。前国会で廃案になった生活保護関連の改悪法案、医療の規制緩和も含む国家戦略特区法案も準備されています。